

岩手大学地域連携フォーラム in 盛岡 2009

地域資源を活用したイノベーションの創出は、地域産業の振興に直結するだけでなく、新たな地域の魅力を発見し戦略的に発信することによる総合的な地域ブランド化を推進するために必要不可欠な要素です。一方で、地域産業の主な担い手である中小企業者が、限られた経営支援の中でイノベーションの基盤となる新技術開発や新事業創出を図るためには「産学官連携」による総合的なソリューションが有効であると言われています。

今回は、盛岡地域における重要な地域資源のひとつである「食」と「農」に着目し、農産物の生産・加工・流通・販売といった各プロセスにおける産学官連携の具体的事例を紹介するとともに、盛岡市と岩手大学との地域連携をベースとした盛岡地域における産学官連携の可能性について理解を深めていただくことを目的に開催します。

本セミナーの開催が、盛岡地域における産学官連携活動の一層の普及と、地域企業と岩手大学との新たな連携につながる有意義な機会となりますことを期待いたします。

日時：平成21年11月5日（木）14：00～17：30

**会場：盛岡市産学官連携研究センター
（コラボMIU(ミウ) 大会議室)**

参加費：無料（交流会費 3,000円）

対象：盛岡地域の中小企業者（特に食品・農産物に関係する企業）、大学教員、その他産学官連携に関心のある行政、NPO、学生、市民一般。（定員100名）

【プログラム】

- 14:00～14:15 **開会挨拶** 谷藤 裕明 盛岡市長
藤井 克己 岩手大学学長
- 14:15～14:50 **基調講演**
「岩手大学における地域連携～岩手大学地域連携推進センターの取組～」
岩手大学理事（総務・地域連携担当）・副学長 齋藤 徳美 氏
- 14:50～15:05 **活動報告**
「コラボMIUを拠点とした産学官連携活動」
岩手大学地域連携推進センター共同研究員（盛岡市商工観光部企業立地雇用課 主査）及川 隆 氏
==休憩==
- 15:05～15:15 **事例紹介**
- ①「桑と昆虫生産物を活用した産学官連携による新事業創出」
盛岡市産学官連携研究センター長 岩手大学農学部 教授 鈴木 幸一 氏
- 15:40～16:05 ②「(仮)産学官連携で広がるいわての雑穀の可能性」
岩手大学農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター 教授 星野 次汪 氏
- 16:05～16:30 ③「『健土・健食・健民』の構築を目指して」
東日本機電開発株式会社 代表取締役 水戸谷 剛 氏
- 16:30～16:55 ④「生活者視点のものづくりと農工商連携」
ブランドストーリー（盛岡市産業支援センター入居企業）
日本ベジタブル&フルーツマイスター協会認定シニア・ベジタブル&フルーツマイスター 大平 恭子 氏
- 16:55～17:15 ⑤「アグリビジネス支援の取組について」
株式会社東北銀行地域戦略本部アグリビジネス推進室 室長 五十洲 篤 氏
- 17:15～17:30 ⑥「見直そう 盛岡地域の農業特産品」
盛岡市農林部農政課 課長 藤村 伸広 氏
- 17:30 **終了**
- 17:45～19:30 **交流会（会費3,000円）** 会場：岩手大学内「インシーズン」（予定）



主催：岩手大学、盛岡市

後援（予定）：岩手県盛岡地方振興局、盛岡工業クラブ、岩手県中小企業家同友会、岩手県中小企業団体中央会、盛岡商工会議所、岩手中央農業協同組合、新岩手農業協同組合、岩手ネットワークシステム（INS）、岩手農林研究協議会（AFR）、岩手県教育研究ネットワーク（IEN）

岩手大学地域連携フォーラム in 盛岡 2009

フォーラム会場案内図

申込先

FAX : 019-622-9181
 盛岡市産学官連携研究センター
 TEL : 019-622-8889

切り取らずにこのまま送信願います。

～申込×切～
 平成 21 年 10 月 30 日(金)




日 時 : 平成 21 年 11 月 5 日 (木)
 フォーラム : 14:00～17:30 (無料)
 (於) 盛岡市産学官連携研究センター
 (コラボMIU) ※駐車場完備
 盛岡市上田 4-3-5
 岩手大学工学部内
<http://collabo-miu.com/index.html>
 交流会 : 17:45～19:30
 場 所 : 岩手大学「インシーズン」
 交流会費 : 3,000 円

参加申込書

所 属			
連 絡 先	電 話		
	FAX		
	E-MAIL		
ふりがな 氏 名	職 名	フォーラム (無料)	交流会 (3,000 円)
		参加・不参加	参加・不参加
		参加・不参加	参加・不参加
		参加・不参加	参加・不参加